

ぜん きょう じ  
善巧寺報

9 月号

月刊●善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号  
TEL 048(734)7660  
榎本明覚



『於輕同行の碑』

六連島西教寺境内にそびえるお軽の徳を讃える石碑  
台座を含めると7m50cmという大きさである

ゲイトウェイ 妙好人

～ 六連島のお軽 ～

▼二〇一九年九月一日▲

# 定例法座

毎  
月  
十  
一  
日

◎九月十一日(水)午後二時

～四時

於 善巧寺 法輪會館

## 「こんにやく問答」

「蒟蒻問答」という古典落語があります。禅僧に化したこんにやく屋の親分が、禅問答を仕掛けてきた旅の僧を降参させるといふ内容です。こんにやく屋はボロが出るといけないので一言も発せず、これを「無言の行(禅では悟りは言葉で表せない)」と受け取った旅僧は、身振り手振りで問答を行います。こんにやく屋と旅僧の受け取り方は全く違うのにも関わらず、旅僧は「恐れ入りました」と退散するわけです。伝わっていると思っていたのに実は伝わっていなかった、勝手に思い込んでいただけだった、そうした事実は実はよくある事ではないでしょうか。今回は DVD 鑑賞を通して私たちの凡夫性を少し垣間見てみましょう。

※今回は法輪會館にて行います。

# みほとけ会

# 秋季彼岸会

＊ポジティブプロジェクト＊

Project

◎十月六日(日)午後一時開場

～二時四十五分

於 宮の坂レンタルスペース

(東急世田谷線宮の坂駅下車徒歩0分)

会費 五〇〇円

## 『流行歌から見る仏教』

ヒットした曲の歌詞には、無宗教を標榜している人が多い中、全く無意識的に日本人の心にしみ込んでいる宗教観・死生観が表されている事があります。例えば、薬師丸ひろ子さんの『セーラー服と機関銃』、平井堅さんの『ノンフィクション』など、生死という一大事を抱え苦悩し生きる私たち、その最期は虚しく終わるだけではないという強いメッセージを、感じとることが出来るでしょう。

※例会は毎月第一日曜日です

◎九月二十二日(日)

午後二時～三時 於 本堂

## 日程

午後二時～ 法要

午後二時半～ 法話・精進料理教室

「精進料理を通して

命の尊さを学ぶ」

山口 依乗 さん

午後三時半～ 茶話会

※今回は善巧寺に所属する僧侶であり、精進料理研究家でもいらつしやる山口依乗さんが、すぐにおうちで作れる、ココロにも身体にも優しい健康増進精進レシピを教えて下さいます。実演もございます。お友達もお誘いあわせの上、是非お参りください。

※九月十三日(金)十八時十五分くらい

山口さんの取り組みがテレビ朝日「スーパー」チャンネルというエース番組で紹介される予定です。よろしければチェックしてみてください。

### ◆春日部だより◆

◎十一日の定例法座では、法輪会館において「まこと仏教婦人会ミニミニバザー」を開催いたします。売り上げは国内での災害基金に用いさせていただきます。なお、格差で苦しむ子供たち、貧困で苦しむ子供たちを支援するため宗派では「子どもたちの笑顔のために募金」も行っております。去る八月三十一日「お寺の夏期講習」ご参加の方中心に募金をお願いさせて頂き、合計5030円を送金しました。ご協力に感謝いたしますと共に、今後ともご支援を賜りたく何卒よろしくお願ひ申し上げます。

◎秋のお彼岸がやってきます。東京神奈川方面のご門徒様方で例年参詣させて頂いているお宅には、参詣日時のお知らせを同封いたしております。よろしくお願ひいたします。

◎去る八月二十二日～二十三日、お盆明けの休暇を兼ねて、ロサンゼルス別院にお参りさせて頂きました。



ダウンタウン・リトルトーキョーから程近くにあるロサンゼルス別院(日本名・本願寺羅府別院)は、一九〇五年に創建されたロサンゼルス仏教会がその前身で、日系移民の心のよりどころとなっていました。太平洋戦争によって、日系移民は、土地建物を全て没収され強制収容所に送られました。ただし仏教会はキリスト教牧師ジュリアス・ゴールドウォーター氏によって守られ、羅府別院も取り壊されず

残されました。別院を案内して下さった沖田さんは、当手を振り返り「強制収容が無くても焼き打ちや嫌がらせによって生活どころか命さえも奪われてしまったかもしれない」と教えて下さいました。一九四五年、日系人の帰還が始まると、別院はそのコミュニティセンターや臨時ホテル、職業あっせん所として機能しました。ダウンタウン再開発事業のため、リトルトーキョーから少し離れた現在地に移転され、今年で五〇周年。九月には、京都よりご門主さまをお迎えして記念法要が行われます。(来月号に続く)



◎本年の善巧寺報恩講は、十月二十日(日)勤修です。